

# 令和8年度 ひたちなか市立佐野小学校 グランドデザイン

《 いばらき教育プラン 》  
基本理念『活力があり、  
県民が日本一幸せな県』

《 学校目標 》  
学ぶ意欲に満ち 心豊かで  
たくましく生きる  
児童の育成

《 市立学校運営方針 2026 》  
自ら考え行動しよりよい社会の  
創造に貢献できる市民の育成  
子どもを主語とした自由で楽しい学び場づくり

《 組織目標 》：自ら学び、自ら考え、自ら行動し、仲間とともによりよく生きる児童の育成

## 〔めざす学校像〕

- ◇明るく楽しい学校
- ◇一人一人の力を伸ばす学校
- ◇地域に開かれ信頼される学校

## 〔めざす児童像〕

- ◇自ら考えて行動できる子
- ◇元気にあいさつができる子
- ◇心をこめて掃除ができる子
- ◇外で友達と遊ぶことができる子

## 〔めざす教師像〕

- ◇児童に寄り添う教師
- ◇児童の力を引き出す教師
- ◇授業の工夫・改善に取り組む教師
- ◇児童と保護者に信頼される教師

教育活動スローガン：Try! Try! Try! 一考えて、決めて、やってみる

児童を主語とした魅力ある学校づくり

## 知 《探究を軸とした 学びのスタイルの改革》

- ☆基礎・基本の確実な定着  
・学習規律の確立、学習内容の習得
- ☆対話的・協働的な学びの実現に向けた  
探究的な学習の推進  
・個別最適、自由進度、AIドリル学習に  
よる習熟度別学習の充実  
・自己効力感の育成  
・ICTの効果的な活用の推進(100%)  
・情報活用能力(発信力)の育成  
・読書50冊達成(80%)
- ☆特別支援教育の充実  
・教育的ニーズに対応した児童支援  
・チーム対応による個別の学習支援
- ☆外国語教育の充実  
・All Englishによる授業の推進

## 探究を軸とした表現力の育成

「魅力ある学校づくり・授業づくり」

## 徳 《他者と共によりよく 生きるための基盤づくり》

- ☆自治的活動によるAgencyの育成  
・居場所づくり(教職員)と絆づくり(児童)  
・学校が楽しいと感じる児童(100%)
- ☆道徳教育の充実  
・道徳科における重点項目「希望・勇気・  
努力・強い意志」を意識した取組  
・いじめをしない傍観しない児童(100%)
- ☆特別活動の充実  
・交流活動の充実(異学年交流、保幼小  
交流、特別支援学校との交流、小小・小中  
交流)  
・主体的・創造的シビックプライドの醸成  
・ふるさと体験Pやふるさと検定の推進
- ☆自己肯定感、自己有用感の育成  
・支持的風土に満ちた学校・学級経営

## 自己肯定感、自己有用感の育成

「一人一人の良さを徹底的に伸ばす」

## 体 《心身ともにたくましい 子供の育成》

- ☆体育科授業の充実  
・運動量の確保・学習指導の工夫・改善  
・県体カテスト(A+B=45%以上)
- ☆体力づくりの日常化  
・多様な動きの経験、外遊びの奨励  
・Enjoy3Gプロジェクトの推進
- ☆自己管理能力の育成  
・早寝、早起き、朝食摂取(100%)の推進
- ☆危険予測・回避能力の育成  
・3安全(生活・交通・防災)の徹底  
・交通事故(0件)
- ☆教職員の危機管理マニュアルの徹底  
・H&Sによる緊急連絡体制の確立  
・日常的な不審者対応の徹底  
・食物アレルギー対応の面談・研修の推進

## 体力の向上、自己管理能力の育成

「創意工夫を凝らした教育活動」

校内研究テーマ：児童が主体的に学習に取り組むための学習指導の在り方

～アウトプットの深化と発展～

## 協 《地域と共にある学校づくりー連携・協働・参画》

- ☆保護者、地域社会と連携した教育活動の推進  
・佐野っ子協力隊、保護者ボランティア、自治会、佐野コミセンとの連携、  
地域素材・人材の活用  
・外部人材の活用と特色ある学校づくりの推進、通学路の見守り等
- ☆学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の推進[年4回開催]  
・地域と共に佐野小学校の児童を育成する
- ☆SC、SSWとの連携及び相談窓口(佐来楽くん相談室等)の  
活用による児童の悩みの早期発見・解消・支援の充実
- ☆幼児教育施設や中学校、特別支援学校との接続の強化  
・行事等での子ども間交流、職員間交流、情報交換等(100%)
- ☆学校だより、学校HP、H&S等による情報発信(100%)

## 資 《教職員研修の充実と働き方改革を両輪に

## 授業改善と児童支援に専念できる体制づくり》

- ☆資質・能力の向上を図る校内研修の充実  
・研究・研修の一体化[対話型の研修の充実]  
・キャリアステージに応じた研修の充実(100%)  
[児童支援、ICT、学習評価、ピア・ラーニング等]
- ☆個人・組織で取り組むコンプライアンス  
・自分事として考え、個人・組織で行動(計画的な研修の実施)  
・安全管理、危機管理能力の向上・不祥事0件
- ☆業務改善に向けた働き方改革の推進(100%)  
・業務量管理・健康確保措置実施計画(100%)  
・本務に専念できる環境づくり(行事・事務の見直し)